

ひきこもり支援員養成プレ講座

主催：財団法人大阪府人権協会

「ひきこもり」はさまざまな要因によって、社会的参加を回避し、自宅以外の生活の場が6ヶ月以上失われている状態を指す現象で、原因は病気、いじめ、人間関係などが絡み合っていると考えられています。

様々な調査で「ひきこもり」は長期化していることが明らかになっており、深刻な社会現象になっています。支援には精神保健、医療、福祉、教育、就労、家族など多機関・他領域との協働が必要であり、人権総合相談員など、地域の役割は、ますます重要になってきます。

当協会では、こうした課題に対して、地域における相談・ネットワークの充実など適切な支援につなげる「ひきこもり支援員」の養成、ネットワーク化を継続して行っていきたいと考えています。今回はプレ講座として、「ひきこもり」支援について、基礎知識の学習及び実践や事例をとおしてひきこもり当事者とその家族の支援について学んでいきたいと思ひます。



2011年

1月26日(水)、2月2日(水)の2日間

HRCビル4階 第1研修室

〒552-0001
大阪市港区波除 4-1-37
JR・地下鉄「弁天町駅」600m

No	時間		カリキュラム	講師
1月26日 (水) 受付9:45～	10:00		開講式	
	10:10 ～ 11:40	90分	①支援者に求められる視点	関西学院大学 人間社会学部 教授 藤井 美和 氏
	12:45 ～ 14:45	120分	②ひきこもりの評価・支援に関する ガイドライン ～要因、段階、支援等について～	畿央大学健康科学部 看護医療学科 助教 目良 宣子 氏
	15:00 ～ 16:30	90分	③当事者支援からの課題と展望 ～支援プロセスでの気づきと対応を考える～	立命館大学生存学研究センター リサーチアシスタント 梁 陽日 氏
2月2日 (水) 受付9:45～	10:00 ～ 12:00	120分	④地域就労支援の立場から 相談・支援の実践と支援のための エッセンス	豊中市 地域就労コーディネーター 小川 英子 氏
	13:00 ～ 14:00	60分	⑤当事者の思いを知る	NP0 法人ホース・フレンズ 理事長 芦内 裕実 氏 ほか
	14:15 ～ 16:15	120分	⑥演習をとおして学ぶ	NP0 法人青少年自立支援施設 淡路プラッツ 代表 田中 俊英 氏 総括リーダー 石田 貴裕 氏

○定員 **50名(先着順)** ※定員に達した場合は受講不可の連絡をいたします。

○参加費 **3,000円** (当日の受付でお支払ください) (1日のみの受講は1,500円です)

○申し込み 裏面に**必要事項をご記入の上、FAX 又は e-mail**でお申し込みください。

○お問い合わせ・お申し込み先 財団法人大阪府人権協会 人権支援部 (成田・澤井・北場)

〒552-0001 大阪市港区波除4丁目1番37号 HRC(ヒューマン・ライツ・センター)8階

電話 06-6581-8613 / FAX 06-6581-8614 / e-mail: info@jinken-osaka.jp

[会場周辺地図]

寄り駅: 弁天町駅(JR 環状線 北口/地下鉄中央線 4 番出口)より北東へ約 600m



☆個人情報保護について☆

- ① 個人情報は、本講座に関わる取り組みのみに使います。
- ② 個人情報は、厳重に保管し、他に漏れないようにします。
- ③ 個人情報は、本講座が終了し整理ができましたら廃棄します。
- ④ 個人情報について不明な点などがありましたら、当協会へお問い合わせください。

大阪府人権協会人権支援部 行き

F A X 06-6581-8614

申し込み締め切り
1月19日(水)

〔ひきこもり支援員養成プレ講座 参加申込書〕

送信者 (担当)	お名前	所属
	連絡先	
	住 所	
	電話番号	— —
	FAX 番号	— —
※講座に関する緊急連絡時に使用します。必ずご記入ください。		
参 加 希 望 者	① お名前(フリガナ)	所属
	② お名前(フリガナ)	所属
	③ お名前(フリガナ)	所属
	④ お名前(フリガナ)	所属
連絡欄(1日受講の場合などの連絡事項がありましたらお書きください)		